

令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【数学】学年【2年】担当者 福井 秀訓

関 数学への関心・意欲・態度
見 数学的な見方や考え方
技 数学的な技能
知 数量や図形などについての知識・理解

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
6 月	1章 式の計算	□式の加法, 減法 □いろいろな多項式の計算 □単項式の乗法, 除法 □文字式の利用	関	・同類項をまとめる計算や、簡単な多項式の加法・減法の計算に取り組もうとする。	・すすんで様々な事象について、整理的関係を見いだそうとし、それを文字や数を用いて立式し、計算しようとしている。	定期テスト 小テスト 発表 話し合い活動 問題演習などの活動 机間指導 ノート プリント 問題集 宿題
			見	・数量の関係や数の性質を、文字を用いた式の表して、考察することができる。	・数量の関係や数の性質を予測、類推し、文字を用いた式に表して考察することができる。	
			技	・簡単な多項式の加法・減法の計算ができ、文字が2つある式の値を求めることができる。 ・単項式の乗法、除法の計算ができる。 ・等式を変形する意味を理解し目的に合うように等式を変形することができる。	・多項式のか加法、減法の計算が手際よく正しくでき、また、縦書きの筆算では、意識して同類項を上下にそろえて計算できる。 ・単項式の乗法、除法について、約分や通分を含めて手際よく正しく計算ができる。 ・複雑な等式においても、目的に応じて式を変形することができる。	
			知	・単項式、多項式、項、次数、一次式、二次式、同類項の意味を理解している。	・単項式、多項式、項、次数、一次式、二次式、同類項の意味を知り、その用語を適切に用いて自分が行った計算について説明できる。	
7 ・ 8 月	2章 連立方程式	□連立方程式とその解 □連立方程式の解き方 □連立方程式の利用	関	・同類項をまとめる計算や、簡単な多項式の加法、減法の計算に取り組もうとする。	・すすんで様々な事象について、数理的関係を見いだそうとし、それを文字や数を用いて立式し、計算しようとしている。	定期テスト 小テスト 発表 話し合い活動 問題演習などの活動 机間指導 ノート プリント 問題集 宿題
			見	・連立方程式を解いて得た解の吟味ができる。また、2つの文字を用いて立式することのよさがわかる。	・解が問題にあっているのかの吟味が行える。	
			技	・加減法や代入法を用いて連立方程式を解くことができる。 ・連立方程式を利用して、簡単な問題を解決することができる。	・連立方程式を加減法と代入法のどちらの解き方が適切か判断して解くことができる。 ・複雑な場合について連立方程式を利用して問題を解決できる。	
			知	・二元一次方程式とその解、連立方程式とその解、「連立方程式を解く」ことの意味を理解している。	・二元一次方程式や連立方程式を解く意味を理解し、それを説明できる。	
9 月	3章 一次関数	□一次関数 □一次関数の値の変化 □一次関数のグラフ □一次関数の式を求めること □方程式とグラフ □連立方程式とグラフ □一次関数の利用	関	・具体的な事象の中から、一次関数を見つけようとして、表現しようとする。	・身のまわりの事象の中の関数関係について関心を持ち、事象の中の関数を表、式、グラフで表そうとする。	定期テスト 小テスト 発表 話し合い活動 問題演習などの活動 机間指導 ノート プリント 問題集 宿題
			見	・一次関数のグラフをかくことができる。 ・事象を一次関数とみて考察し、問題を解決することができる。	・一次関数の式から、工夫して正確にグラフをかくことができる。 ・身のまわりの事象の中で、一次関数の関係になっているかどうかについて、表、グラフ、式を利用して確かめることができる。	
			技	・一次関数の式を、グラフ、傾きと1点、2点から、それぞれ求めることができる。 ・二元一次方程式のグラフをかくことができる。 ・2直線の交点の座標を、連立方程式を使って求めることができる。	・さまざまな方法で、一次関数の式を正確に求めることができる。 ・二元一次方程式のグラフを手際よくかくことができる。 ・2直線の交点の座標と、連立方程式の解が一致することを説明でくる。	
			知	・関数、一次関数の意味を理解している。 ・一次関数の変化の割合について理解している。 ・一次関数のグラフの傾きと切片の意味やグラフの特徴を理解している。	一次関数の定義をきちんと説明できる。 一次関数の定義をきちんと説明できる。 一次関数 $y=ax+tb$ の係数の意味やグラフの特徴を説明することができる。	